

幌延町地域振興（観光）計画策定方針

1 目的

観光振興をキーワードに、幌延町まち・ひと・しごと創生会議及びワークショップ等を通じ、関係者や地域住民の意見を踏まえ、産業の振興・まちの賑わい創出への指針となる『幌延町地域振興（観光）計画』を平成28年度中に策定する。

◇「天塩川」、「サロベツ原野」をはじめとした自然、「トナカイ」、「青いケシ」、「秘境駅」、「風力発電所」等点在する観光資源の体系化

◇現在、整備が進められている「宗谷・留萌・上川」道北3地域を結ぶ国道（バイパス）の延伸に合わせ、新たな町への導線確立に向けた拠点整備構想の具体化

◇交流人口獲得に向けた環境整備の検討（特産品開発・起業支援等）

2 策定体制

◇幌延町まち・ひと・しごと創生会議

平成27年度の委員を軸に、広く町民の意見を反映させることを踏まえ、22名の委員と、15機関のオブザーバー参加により、計画へ盛り込む内容の協議検討を行う。

※事務局～産業振興課企画振興グループ

3 計画策定行程

①検討会議及び勉強会の開催～計画を検討・策定する委員会・勉強会を開催する

・検討会議～5回の開催を予定

・勉強会～観光に関する勉強（講演）会1回の開催を予定

②検討ワークショップ及び町内観光資源確認調査の実施

・会議委員に加え、一般町民等を対象としたワークショップ3回の開催を予定

・会議委員やワークショップ参加者等を対象に、町内観光資源の確認調査を実施

③①及び②の行程で得た情報を随時反映し、原案を策定

【事務局】

◇検討材料の提供

幌延町の観光における現状把握のため、観光入込客数等の過年度資料整理、観光客アンケート等を実施し、観光移動経路や意向についての資料を作成

①観光に関する既存資料を収集し、観光入込客数の経年的な変化等をグラフ等により整理する。

②観光客アンケート調査

町内の観光施設等に訪れる観光客を対象に、アンケートを実施し、結果を整理・分析する。

（町内観光施設2箇所・2日間程度）